

## コーポレート・ガバナンスの状況

### コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

ヤマトグループは、グループ企業理念に基づき、法と社会的規範に則った事業活動を展開するとともに、コンプライアンス経営を推進しています。そして、グループにおける経営資源を有効活用し企業価値の最大化を図ることを経営上の最重要課題の一つとして位置づけ、コーポレート・ガバナンスの取組みとして経営体制の強化と施策に対して実践しています。

### コーポレート・ガバナンスの状況

当社の経営上の意思決定、執行および監督に係る経営管理組織としては、取締役会、経営諮問会議、執行役員会議を設置し、重要事項の意思決定を迅速、的確に行える経営体制としています。当社は取締役の定数を12名以内とする旨定款に定めており、また事業年度毎の経営責任の明確化をはかるため、取締役の任期は1年としています。

当社の取締役は5名で、うち2名が社外取締役です。社外取締役は、経験豊富な経営者としての観点から、経営全般につき必要な発言・助言を適宜行っています。

監査役については、常勤監査役2名と社外監査役2名で監査役会を構成し、取締役会、その他重要な会議に出席するなど、取締役の職務の執行を監査することにより、健全な経営と社会的信頼の向上に努めています。また監査役を補助する専任スタッフ1名を配置することにより、監査役の監査業務が円滑に遂行できる体制としています。なおかつ、グループ監査役連絡会を定期的開催し、主要事業会社の常勤監査役と監査方針・監査方法などを協議するほか、情報交換に努めるなど連携強化を図っています。さらに、内部監査人との定期的な報告会を開催し、情報交換を行っています。

社外監査役は、監査役会及び定期的に開催する代表取締役社長と監査役との意見交換会に出席し、監査役の立場から必要な発言を行い、経営施策に関する質問を行うなど、取締役の職務執行状況について確認しています。

内部監査については、独立した組織である内部監査機能として、5名体制で、年間の監査計画に基づいてグループ全体の業務執行が適正かつ効率的に行われているかを監査しており、その結果については、取締役及び監査役に報告する体制を構築しています。また、グループ内部監査会を定期的に開催し、事業会社の内部監査人と監査結果、監査方針などを協議するほか、情報交換に努めるなど連携強化を図っています。

会計監査人には監査法人トーマツを選任し会計監査を受けており、監査役との間で定期的に連絡会を開催し、効果的な監査を実施しています。

## 内部統制システム構築

### 基本方針

ヤマトグループは、公共性の高い企業グループとして、公正に経営していくことが企業の持続的な発展の大前提であると認識しています。そのためには、不正やミスを防止し、業務の効率化を図る内部統制システムの方針を策定し、いかに仕組みとして経営に組み込み、継続して運用できるかということが重要であると考えています。

## コンプライアンス、リスク管理体制の確立

ヤマトグループでは、「グループ企業理念」を制定するとともに「コンプライアンス宣言」を行っており、役員および社員は、これに基づいた業務を執行しています。

その徹底を図るため、グループ全体のコンプライアンス体制を統轄する取締役を配置し、この取締役を委

員長とする「コンプライアンス・リスク委員会」を設置し、グループ全体のコンプライアンス、リスク管理体制を確立しています。また、遵守状況については、内部監査部門によるモニタリングや、内部通報制度からの情報提供等によって早期に把握し、問題がある場合には速やかな解決に努め、再発防止の措置をとっています。

### コーポレート・ガバナンスの充実に向けた新しい取組み

2005年11月に誕生したヤマトホールディングス(株)は子会社、関連会社の管理・監督機能を有しており、2007年3月期現在、ヤマトグループは、当社および子会社46社、関連会社5社の52社で構成されています。

コンプライアンス、リスク管理体制の確立におきましては、ヤマトホールディングス(株)のCSR担当部署

が中心となり、グループ各社にコンプライアンス、リスク管理担当部署と責任者を設置し、グループ各社におけるリスク状況を適時に把握、管理する体制を整備しています。

また、内部監査活動強化の一環としましては、国内の全ての事業所における内部監査実施に向け、体制を整備し、内部監査人の教育・指導にも力を入れています。

さらに、2007年8月には、コンプライアンス、リスク管理体制確立の取組みの一つとして、コンプライアンス体制を統轄する取締役および国内各社の取締役社長を中心に、有識者によるコンプライアンスセミナーを実施いたしました。

今後も、公正かつ透明性の高い経営を実践し、コーポレート・ガバナンスの充実に努めてまいります。

### コーポレート・ガバナンス体制図

